

かけがえのないもの
作詞作曲：三橋 恵之矩

うつろいゆくこの身体と
つかむことのないこの両手に
虚しさを感じて生きてる
この命に価値はあるの？

心の中を 探して歩いてみても
腐って 壊れた 僕のカケラしかなかった

今日という一日が終わるのをただ待ってる僕です
この命が消えてなくなっても誰も気付きはしない そんな存在です

夢や希望 命までもが
消されてゆく この世界で
食べるために生き 生きるために食べて
この心は 何で満たされるの？

心が渴いて 変わらない何かを
求めて もがいて また明日に怯えてゆく

今日という一日が終わるのをただ待ってる僕です
この命が消えてなくなっても誰も気付きはしない そんな存在です

ハイテクな電子機器も 壊れるときがくる
壊れたら持って行く 作られた場所に
壊れてしまった僕の心 造り変えることができるのは
この僕を 造り愛してくれた 神さまだけ

今日という一日が終わるのをただ待ってる僕です
この命が消えてなくなっても誰も気付きはしない そんな存在です

あなたの愛がこの僕を包んでくれるのなら
刹那に散りゆくこの命 消して無駄にならない かけがえのない
僕たちはみんな かけがえのないものです